

【宮城】「マッチング率が向上している。情報も増えてきたし、ようやく事業の目鼻が付いてきた。今後はネットワークの充実化を図りたい」と語るのは、ロジリンクス(仙台市宮城野



区)の太宰栄一社長。設立から5年を経て、物流不動産情報ビジネス事業が軌道に乗りつつある。
2005年1月に、東北地区の若手倉庫経営者6人

ロジリンクス

太宰 栄一さん

が共同出資して設立。物流施設検索サイト、イーソーコ・ドットコム(東北版)として立ち上げた。当初は物件数も少なく、不動産仲介やサプリース、コンサル事業も順風満帆ではなかった。しかし、昨年から風

ネットワーク充実化

向きも変わり、徐々に成約物件が増えている。5年間の営業活動により、同サイトの認識が高まり、利用が浸透しつつあることに加え、自動車産業の集積も要因に挙げられる。宮城県では仙台北部中核

工業団地にトヨタ系の自動車組み立て工場が移転し、来春から本稼働に入る。関連して部品工場なども宮城県を中心に、岩手県や福島県などに相次いで企業進出を決めている。自動車産業の集積に伴い、物流センターや倉庫の需要も増えつつ

自動車産業集積で成約増加

を求めている。空白県は山形県だけ。補強の重点候補地域は青森県が八戸、弘前地区、岩手県が北上、一関地区、宮城県は大崎、石巻地区。また、秋田県が能代と横手地区、



山形県は山形・天童、米沢、鶴岡・酒田地区で、福島県は福島、会津若松、白河、いわき地区を挙げている。

(黒田 秀男)